

◆ニックネーム・グループ名（人数）

725shina

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスをなくそう！



活動実施日

20230731

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

可食部の廃棄が多く、環境汚染につながる。

目指す将来の姿「目標」

さまざまな食材を使い、料理の幅を広げてたくさんの栄養素を取れるようにしたい。

活動の内容

再生可能な豆苗の根を切り、水が溜まる容器につけて約1週間育てて調理しました。

活動した成果・気づき

味も変わらず美味しく食べることができました。
他の再生可能な野菜を再生栽培し、食品ロス削減を目指したいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

中神

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 非常食で防災



活動実施日

20230826

目指すSDGsゴール

13 気候変動に具体的な対策を

解決したい地域の課題「現状」

学校などアンケートより台風などの災害の対策として非常食を用意していない人が少ない点

目指す将来の姿「目標」

台風などの気候変動による災害のために非常食など常に用意し使うときも美味しく食べることが出来る

活動の内容

パスタや米などは家にあるとし、トマト缶、サバ缶を買い、玉ねぎを用意し鍋に玉ねぎを入れ炒め、しんなりしてきたらトマト缶、サバ缶をいれて弱火で火を通し、その後、醤油やソースなどで味付けし30分置き、パスタソースを作りました
今回はパスタで食べましたが、カレールーを入れればサバカレーとしても食べれます

活動した成果・気づき

昔非常食を食べた時にあまり美味しくなく、それ以来苦手意識があったけど今回美味しく調理できて食べれたのでその苦手意識が無くなって良かったです

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まの

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 食品ロスをなくすために。



活動実施日

20230825

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

日本の食品廃棄量は約523万トンもあり、そのうち家庭で出ているものが244万トン、事業で出ているものが279万トンとなっています。そして、廃棄量が世界で14位となっており、かなり上位です。

目指す将来の姿「目標」

食品を使う人も食べる人も一人一人が責任を持って食品を扱えるような社会になればと思います。そして、食品を廃棄することを躊躇わない人や食品を放置して賞味期限が切れてしまったから食べないという人がいるとおもうのでそういった考えから無くしていけたらいいなと思いました。

活動の内容

私の両親が飲食店を経営している為、定休日までに余ってしまった食材を家で使って、家で食品を循環させることのできるべく無駄にしないようにするという活動を行いました。具体的には、余ってしまいやすいキャベツを使って卵焼きを作ったり、ハンバーグのタネを使ってピーマンの肉詰めを作ったりなどしました。

活動した成果・気づき

実際に成果などは感じられませんでした。この活動をこれからも続けていくことで、目標に近づくことができるのではないかなと思います。また、スーパーなどで賞味期限が近くなってしまった商品を購入し、使うことや、大きな企業がこの活動をより改善した形で実施することでもっと目標に近づくことができると思います。賞味期限に近いものは安価で売られることが多く、節約にもつながり、一石二鳥だなと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

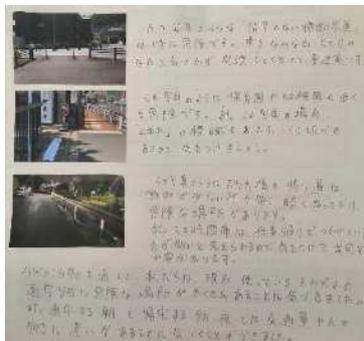
豊橋危険調査隊

4 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル Super DanGerous



活動実施日

20230824

目指すSDGsゴール

11 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

交通量が多い場所や街灯が少ない場所などがたくさんあること。

目指す将来の姿「目標」

交通量が多い場所など危険なところを把握して伝えることで交通安全への意識向上につなげる。自転車による交通事故も減らしたい。

活動の内容

普段私たちが使っている通学路から危険なところを探しました。特に信号のない横断歩道や街灯が少ないところ、止まれる標識があるところなどを意識して探しました。

活動した成果・気づき

今回の活動から私たちは現在使っている通学路に信号のない横断歩道や保育園のとなりにある歩道、街灯が少ないところなど危険な場所がたくさんあることに気づき把握することができました。また、通学する朝と帰宅する夕方や夜とでは交通量や人の多さ、道路の明るさなどに違いがあることに気づくこともできました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

エネルギー問題を解決するために



活動実施日

20230801

目指すSDGsゴール

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

解決したい地域の課題「現状」

石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料をもとにした火力発電などの発電方法が多く、太陽光、水力、風力、バイオマス、地熱などの再生可能エネルギーを利用した発電が少ないこと。

目指す将来の姿「目標」

太陽光や水力、地熱などの自然から得られる無限のエネルギーを資源にし、国や地域に適した再生可能エネルギーや効率的なエネルギーを利用すること。そして、発展途上国の人など、世界中のすべての人々が、クリーンで安価なエネルギーにいつでもアクセスできること。

活動の内容

電源プラグをこまめに抜いて待機電力をカットする、エアコンの温度を低くしすぎない、冷蔵庫は冷却効率を下げないようにものを詰めすぎない、冷蔵庫は開けたらすぐに閉める、洗濯の回数を減らす、テレビや電気は使っていないときは必ず消す、車を使わず歩きや自転車で移動する、テレビ画面の明るさを調整するなどの方法で節電をしました。

活動した成果・気づき

活動するなかで、家族も巻き込んで家族全体で節電をしました。活動をする前は、切断をする意識があまり高くありませんでしたが、1ヶ月間いろいろな方法で節電するなかで、節電をすることが癖になりつつありました。節電をすることはそこまで大変ではないと気づいたので、これからも続けていきたいし、たくさんの人にも実行してほしいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

1727愛

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル デイリーコレクション



活動実施日

20230823

目指すSDGsゴール

12 つくる責任つかう責任

解決したい地域の課題「現状」

服を作る人買う人はいても、着回しは自分で考えることが多いです。新しい服を買ったら、どう着たらいいか悩んでしまいます。

目指す将来の姿「目標」

服の廃棄を少なくする事を目標にしたいです。なぜなら服は人によって見せ方が違って来る為、たくさんの人にたくさんの方を知ってもらいたいと思ったからです。

活動の内容

まず自分の家（自分の服がどれくらいあるか調べました。そこで注意する事、春夏秋冬別につかえる服・つかえない服をバラバラに数えることです。そして数を把握したあと、コーディネートをくんだり、リサイクルショップへ持っていったりました。

活動した成果・気づき

私がこの活動を通して気づいた事は、やはり1枚1枚の服には一人一人の思いが詰め込まれてるのだなと気づいた事です。この2週間服の廃棄について詳しく調べたらより大事にして、もし自分が使えなくなってしまってもリサイクルショップや知り合いに譲り色々な人の手元に届いて欲しいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

中川駿

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 海を守る



活動実施日

20230831

目指すSDGsゴール

14 海の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

海の自然

目指す将来の姿「目標」

沖縄のような海

活動の内容

砂浜清掃

活動した成果・気づき

心が綺麗になった

◆ニックネーム・グループ名（人数）

408

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル 豊橋産の食材で料理を作ろう



活動実施日

20230823

目指すSDGsゴール

1 1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

豊橋市のよくとれる食材や作られているものは知っているけど、それをあまり食べたことがないと思ったから。知らない人にもっと食べて欲しいと思ったから。

目指す将来の姿「目標」

豊橋市で取れた野菜などの豊橋産のものだけで料理を作ったり色んな人に知ってもらったり、豊橋ではこんなのが取れるんだと知って欲しいから。

活動の内容

豊橋市のはじゃがいもの生産量が3位だったりとうもろこしが2位だったりあまり分からなかったことがあるけどこの活動を通して豊橋市のもので作ったり色んな人に広めることができたので良かったと思いました。

活動した成果・気づき

親には豊橋産のもので作ったと言ったら驚いた顔で食べていたので知って貰えて嬉しかったです。料理を全然しなくても地元の味ならすごく美味しくつくることができました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

312kwsk

1 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル ボイ捨てゴミから街の景観を守る



活動実施日

20230829

目指すSDGsゴール

15 陸の豊かさを守ろう

解決したい地域の課題「現状」

町の景観を悪くしたり、環境汚染の原因となったりしている、町のボイ捨てゴミを減らすこと。

目指す将来の姿「目標」

ボイ捨てゴミを拾い集めることで、町の景観と、環境を守り、暮らしやすい町をつくる。

活動の内容

近所にある公園のゴミを拾い集めた。タバコの吸い殻、マスク、お菓子の袋、水風船の残骸など、様々なゴミを回収することができた。

活動した成果・気づき

ゴミを拾い集めている時に、ゴミ拾いに協力してくださる人がいた。自分がしたことが、周りに影響を与えて、町をより良くしていけるのではないかと思った。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

オアシスGyoza

6 人

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生・大学生SDGsアクション

タイトル

豊橋おこし



活動実施日

20230817

目指すSDGsゴール

1.1 住み続けられるまちづくりを

解決したい地域の課題「現状」

1. ポイ捨てが多い2. 観光地が少ない3. 特に豊橋駅前にシャッター街が多い4. 人口があまり増えない5. 豊橋駅の治安が悪い6. まちなかでのにぎわいが少ない

目指す将来の姿「目標」

1. 5=豊橋駅でのゴミ拾い

6=まちなかマルシェなどのイベントへの参加→どう工夫すれば人がもっと参加してくれるのか、他にどのようなイベントができそうか

活動の内容

豊橋まちなか広場（まちなか図書館の横）で開かれる「Enjoy Summer Night」への参加、イベント調査、ゴミ拾い

活動した成果・気づき

ゴミ箱がきちんと設置されておりゴミが落ちていなかった→ゴミの落ちていない綺麗な会場でイベントを楽しめる→まちなかマルシェの魅力

・参加者は年齢層が低い・活動日は平日だったこともあり人数は約40人と少なかった→年齢層の偏り、参加人数の少なさ→まちなかマルシェの課題
看板が小さく祭りに気づけない、イベントに気づかず図書館に来た人はあまり集中できない→宣伝が足りない→もっと宣伝すれば参加人数も増える